

沖縄県代協主催のビーチクリーン活動に参加

～損害保険会社職員など約30名が参加しビーチを清掃～

日本損害保険協会沖縄支部（委員長：大同火災海上保険株式会社 取締役常務執行役員 山里 武司）では、11月2日（土）に西原きらきらビーチ（西原町）で実施された沖縄県損害保険代理業協会主催のビーチクリーン活動に参加しました。

活動にあたり沖縄県損害保険代理業協会 大城 拓 会長から「普段いろいろな方の要望をかなえるため仕事をされていると思うが、SDGsは世界全体の要望だと思う。今回のビーチクリーン活動がSDGsや社会貢献活動を考える契機になればと考えている。」と挨拶がありました。その後、損害保険会社職員や損害保険代理店職員等約30名とともに、ビーチの清掃活動を行いました。

沖縄支部では、参加者が改めて沖縄の自然の尊さを確認いただく機会となり、沖縄の美しい海に代表される自然保全につながるものと考え、多くの仲間たちや関係団体とともにビーチクリーン活動等の環境保全活動を実施してまいります。



活動の様子



活動の成果



大城会長挨拶



参加者集合写真